

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

つなぐ未来を創造する。真の価値を生み出し必要とされる企業グループで在り続ける

事業利益
100億円以上ROE
15%以上ネットD/Eレシオ
2.5倍以下総還元性向
30%以上

② 中長期の経営戦略

1. 物流不動産領域の成長

管理面積の拡大と受託資産残高の拡大。開発型ファンド組成や共同開発で外部資本活用

3. 持続可能な社会への取組

開発物件の脱炭素化、グリーンビル認証取得、グリーンファイナンス活用によるSDGs貢献

2. 新領域の収益化

ベトナム中心のASEAN地域での倉庫開発。資本・業務提携で事業領域を拡充

4. 体制整備と財務管理

ネットD/Eレシオ2.5倍以下でコントロール。調達資金の多様化と借入期間最適化

③ 対処すべき課題

① 経営環境の変化対応

- ・ EC市場拡大に伴う物流施設需要への対応継続
- ・ 金利上昇による不動産・J-REIT市場の不透明感に注視
- ・ 少子高齢化・労働力不足への経営環境変化に対処

② 物流施設市場の二極化

- ・ 開発用地の仕入れ競争過熱への対応
- ・ テナント使い勝手を軽視した施設との差別化が必要

③ 地政学的リスク対応

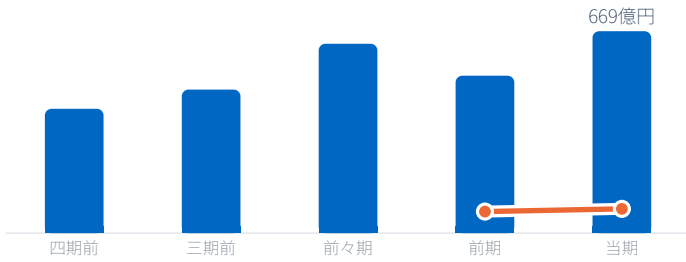
- ・ ウクライナ・中東情勢による経済不確実性への警戒
- ・ 各国金融政策の変更による先行き不透明性への注視

面接で使えるポイント

- ・ 2026年7月期に事業利益100億円以上、ROE15%以上を数値目標。成長と株主還元の両立を目指す企業
- ・ ASEAN地域での倉庫開発やグリーンファイナンス活用で、グローバルかつサステナブルな成長戦略を展開
- ・ 経営理念に「持続的発展」「自利利他」「社会との繋がり」を掲げ、社会に貢献し続ける企業グループを志向

EDINETコード E31441

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
669億円営業利益率
12.0%財務健康度
49点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 57.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
746万円平均年齢
38.8歳平均勤続
6.0年女性管理職
6.9%男性育休
62.5%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

